



2001年09月21日

米国同時多発テロ 被害者向け募金活動を開始

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:梅野 勉、本社:愛知県豊橋市)は、米国同時多発テロ事件の被害者家族の子女救済を目的として、募金活動を開始します。まず、来る9月23日富士スピードウェイにて行われる大規模なカスタマーイベント、フォルクスワーゲン フェスト イン フジの会場内にて来場者を対象に募金を呼びかけます。このイベントには約1万人の来場者が見込まれています。(イベントの詳細については、www.vwj.co.jp を参照)。また、より多くの寄付を募るべく、併せて弊社社員に対しても同募金への参加を呼びかけます。

これに先駆けフォルクスワーゲン グループは、同事件犠牲者家族の子女救済を目的とした慈善基金を創設しております。この慈善基金は、フォルクスワーゲン グループにより当初200万ドル(約2億3600万円)で創設され、犠牲者家族子女の医療、心理的ケア、リハビリテーションならびに奨学金の目的として活用される予定です。

フォルクスワーゲン フェスト イン フジで集められた来場者からの募金は、弊社社員からの募金と併せ、フォルクスワーゲン グループの上記慈善基金に加えられる予定です。